

質 問 回 答

2020年11月26日

2020年12月4日

「(案件名)西バルカン地域国家森林火災情報システム(NFFIS)とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト」

(公示日:2020年11月11日/公示番号:20a00498)について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P22 第3 特記仕様書案 5. 実施方針 及び留意事項(9)システム設計	<p>【「北マケドニア森林火災情報システム(MKFFIS:マクフィス)」を継承することを前提とする】と記載されています。</p> <p>継承を前提とするのであれば、公平性をきすために「マケドニア旧ユーゴスラビア共和国 森林火災危機管理能力向上プロジェクト(システム改良)」や北マケドニアで現在実施中の「持続的な森林管理を通じた、生態系を活用した防災・減災(Eco-DRR)能力向上プロジェクト(2017-2022)」で策定した要件定義書などを公開して頂くことは可能でしょうか？</p> <p>なお、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国 森林火災危機管理能力向上プロジェクト(システム改良)完了報告書ならびに MKFFIS マニュアルが公開されていることは認識しております。</p>	<p>■マケドニア旧ユーゴスラビア共和国 森林火災危機管理能力向上プロジェクト</p> <p>RD,MM、及び関係書類を配布資料に追加し追って配布します。</p> <p>(配布資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MM,R/D <今回追加> <p>(公開資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終了時評価調査報告書: ・(システム改良)業務完了報告書: ・MKFFIS マニュアル <p>■持続的な森林管理を通じた、生態系を活用した防災・減災(Eco-DRR)能力向上プロジェクト(2017-2022)</p> <p>RD,MM 及び関係書類を配布資料に追加し追って配布します。</p> <p>(配布資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前評価表 ・MM,R/D<今回追加>

2	同上	<p>「なお、洪水情報、土砂災害情報などについて既存のデータを活用できるものは、システムに組み込むこととするが、本プロジェクトにおいては、洪水、地すべり、土壌浸食に対する早期警戒は現状として直接の活動対象とできないことをコソボ側及びモンテネグロ側と合意している。」とありますが、“システムに組み込むこととする”というのは将来組み込むことを想定するという理解で正しいでしょうか。それとも本プロジェクトの開発時に組み込むのでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。 将来的に、これらデータを組み込むことができるシステムの設計を想定しています。ただし、既に各国で作成済みのデータがあり活用可能な場合は、プロジェクト終了を待たずにデータを取り入れていただければと考えています。</p>
3	<p>P25 第3 特記仕様書案 6. 業務内容 (2) 業務全体に関する事項 ⑥ 資機材調達に係る業務【各期共通】</p>	<p>【本プロジェクトでは必要な資機材について本契約に含めて調達を行う。ただし、具体的な資機材調達にあたっては、再度、コソボ側、モンテネグロ側と十分にその必要性について協議の上で、仕様を決定し、】とありますが、プロポーザル段階では、資機材にかかる費用は計上しなくても良いのでしょうか？</p>	<p>プロジェクト上必要と想定される資機材についてはプロポーザルにて費用を本見積りに含めてください。</p>
4	<p>P27 第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 (3) 成果ごとの活動 <コソボ> 【成果2に関する活動】 ① 雪崩防止植栽工の設計(活動2.1)</p>	<p>(1) 雪崩防止林造政治補助工等の設計について、その初期設計の技術支援を行う主体として国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所等からの派遣が想定されているが、その担当者の人件費、旅費、交通費は本見積りに含みますでしょうか。 (2) 脚注に「設計・監督等ができる人材を内包できる場合はその旨プロポーザルに記載」とありますが、こちらは評価の加点対象でしょうか？</p>	<p>(1)(2)にて回答のとおり、内包化を提案する場合は、別見積とします。 (2) 設計・監督等できる人材をコンサルタント側で手配できる場合(内包化)について、公平性の観点から加点対象とはしません。なお、当該技術者を内包化できる場合には、必要経費を別見積もりで計上してください。</p>

5	<p>P28 第3特記仕様書案 6.業務の内容 (3)成果ごとの活動 <コソボ> 【成果2に関する活動】 ⑨ Eco-DRR に係るその他の活動 (強風害対策)</p>	<p>脚注に、「その他の Eco-DRR 活動について、先方政府との協議により実施の可否が決まるため、プロポーザルの中では実施する場合の方針と想定予算、及びコンサルタント側の実施体制について概略を提案すること」とありますが、想定予算には、コンサルタント人件費も含まれますでしょうか。</p>	<p>先方と協議の中で活動2のオプションを実施するかを決定します。<u>契約変更による増額は考えておらず、契約総額の中で活動2の2サイトを行う想定です。従って想定予算には、コンサルタント人件費も含めています。</u></p> <p>⇒(12月4日 回答訂正) P28.脚注16のその他のオプション活動について、必要経費・人員(MM)は見積に含める必要はありません。 詳細は契約交渉で確認します。</p>
6	<p>配布資料 4-3_RD(kosovo)案.pdf 4-4_RD(montenegro)案.pdf</p>	<p>両 RD ともに、Annex3 Plan of Operation (PO) には活動想定時期のバーが引かれていないが、4-1_Signed MM_NFFIS_Kosovo、4-2_Signed MM_Montenegro.pdf の PO で先方とは合意しているという理解で正しいでしょうか。</p>	<p>・RD案を「署名済みRD」に差し替えます。活動想定時期のバーは署名版RDに記載されています。</p>

以上